

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成26年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立国際交流センター	所管課	国際交流課
所在地	甲府市飯田2-2-3	設置年月日 (改築年月日等)	平成2年11月30日
管理方式	指定管理者(公益財団法人山梨県国際交流協会、平成18年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立国際交流センター設置及び管理条例		
設置目的	県民に国際交流活動等の機会と場を提供し、もって国際化に即した地域社会の発展に寄与するため、国際交流センターを設置する。		
主な施設内容 (定員等)	1階:大会議室(100人)1室、2階:小会議室(15人)4室、3階:居室(1人)10室、4階:居室(1人)10室、和室(茶道室10人)1室		
主な業務内容	(1) 県民に国際交流活動等の機会と場を提供するための事業の実施 (2) 国際化に即した地域社会の発展に寄与するための場の提供		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	なし
---------------------	----

3 利用状況

単位:人、%

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (目標値)	
利用者数	主催事業等参加者	6,001	4,266	4,457	
	(延べ利用者数)	(21,467)	(18,999)	(20,864)	
	利用者数合計	6,001	4,266	4,457	
	目標値	5,269	4,770	4,330	
	目標値設定の考え方及びその理由	H21～23の3か年の実績平均を算定し、H24の目標とした。(国際フェスタ 1350人)	H22～24の3か年の実績平均を算定し、H25の目標とした。国際フェスタは隔年実施となったため、H26以降は含めない。	H23～25の3か年の実績平均値。ただし、外国文化講座は定数減となったため、目標値を減じた。	外国文化講座を除く過去3か年の平均値+平成27年度文化講座の全定員数の合計
	対24年度比	100.0%	71.1%	74.3%	72.7%
稼働率	29.0%	26.9%	27.7%	32.0%	

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成25年度	平成26年度 (計画値)	平成26年度 (実績値)	平成27年度 (計画値)
収 入	施設利用料	0	0	0	0
	指定管理者委託料	37,667,000	36,975,000	36,975,000	37,291,000
	その他	0	14,435,000	0	0
	収入合計(A)	37,667,000	51,410,000	36,975,000	37,291,000
支 出	人件費	18,760,635	22,851,000	20,081,331	21,813,941
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	16,979,639	28,559,000	17,853,489	15,477,059
	うち外部委託費(B)	5,090,085	5,929,000	5,520,436	5,914,000
	支出合計(C)	35,740,274	51,410,000	37,934,820	37,291,000
収支差額(A-C)		1,926,726	0	959,820	0
外部委託比率(B÷C)		14.2%	11.5%	14.6%	15.9%
利用者一人当たりの経費		8,829.6	8,539.0	8,295.9	8,553.0

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期：平成26年4月～27年3月 実施方法：事業参加者・貸館利用者へのアンケート、回答数：212人
-------	--

単位：%

調査項目	十分 高い 利用する	わからない 丁度よい どちらともいえない	不十分 安い 利用しない
利用時の部屋の状態	100.0%	0.0%	0.0%
設備の充実度	98.6%	1.4%	0.0%
設備の整備状況	99.0%	1.0%	0.0%
施設利用料	7.8%	87.8%	4.4%
サービス提供内容	96.9%	3.1%	0.0%
今後の利用意向	99.5%	0.5%	0.0%

調査項目	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満足	不満
施設全般の満足度	87.0%	13.0%	0.0%	0.0%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の行き届いた清掃等が気持ちよかった ・プロジェクター等の使用方法の親切な指導に感謝する。 ・インターネット環境の整備を希望する。 ・午後の使用料が時間単位になるとありがたい。
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ポケットWiFiを活用し、全ての会議室でインターネットへの接続を可能とした。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令、業務仕様書等に基づき、施設の維持管理業務を適正に執行した。	業務仕様書、業務計画書どおり、施設の維持管理については良好に実施されている。今後も安全で快適な施設を目指し、管理責任を果たしてほしい。
運營業務	事業計画書に基づき、適正に業務を執行した。なお、多文化共生推進事業として実施した、外国人住民や通訳ボランティアを対象とした避難所体験等は好評であり、引き続き県内各地域で実施していきたい。	国際交流、国際協力等に関する様々な事業を展開しており、事業報告書等での確認の結果、適正に実施されている。今後も、より魅力的、効果的な事業の実施に努めてほしい。
自主事業	自主事業として外国語講座を実施し、全ての講座で定員を満した。特に人気の高い英語の講座を更に充実させたい。	計画どおり適正に実施されている。
利用状況	利用促進のためPRを徹底したことから、一定の成果は出たが、引き続き、稼働率を上げるためのPRを工夫する。	HPやフェイスブックを活用する等、今後も引き続き効果的なPRを行うとともに、各種団体等との連携を図り、利用者や参加者の増加につなげてほしい。
収支状況	各種助成金の活用により、様々な事業を効率的に実施した。また、施設の老朽化に伴い、修繕費の増加が今後も予想されるため、節電・節水の徹底などを更に図っていく。	時間外勤務の削減に取り組み、経費節減に努めていることは認められる。サービス水準を維持し、利用者に適正な運営を行いつつ、より一層の経費節減に取り組んでもらいたい。
利用者満足度	会議室を「これからも利用したい」との声が多く寄せられた。今後も利用者の声に真摯に耳を傾けながら、より一層のサービス向上に努めていく。	施設利用者の評価は概ね満足のできる結果と考える。今後も利用者の声を取り入れ、国際交流拠点としてのセンターの機能強化に、より一層努めてほしい。

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>会議室稼働率は目標値を下回ったが、主催事業参加者数は利用促進のためPRを進めたことから、前年度より増加することができた。今後も利用促進を図るため、更なる効果的なPRに心掛ける。また、主催事業では、国際交流活動等の場を積極的に提供するとともに、社会の変化に適切に対応した多文化共生事業に力を入れるなど、地域レベルの国際化を推進する拠点として、運営目標を達成したい。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>施設管理・運營業務・自主事業等については、条例、協定書および仕様書等に基づき、適正に履行されている。また、利用者ニーズを把握しサービス向上に努めているほか、多彩な事業実施、参加者層の拡大および施設利用率の向上に向けて努力している点は評価できる。 引き続き、安全で快適な施設を目指すとともに、国際交流拠点としての機能を強化し、より一層の参加者数の増加、利用率の向上に向け、努力されたい。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>利用者から要望があったインターネット環境を整備するなど利用者にとってより使いやすい快適な環境となるよう心がけた。今後も利用者の増加に向け、利用者のニーズを把握し、より利用しやすい施設を目指してきめ細かな方策を講じていく。また、国際交流拠点としての特性を最大限に活用しながら、県民参加型の各種事業が展開できるよう取り組む。</p>

7 管理体制(組織図)

平成26年4月1日現在

